

国際交流のひろば

上越国際交流協会との連携連絡会

7月10日(金)10時30分から大会議室において、本学および上越国際交流協会の事業実施状況や連携事業について意見交換を行いました。この連携連絡会はこれまで培ってきた連携・協力の実績を基盤に、より一層の連携協力を図るため2010年に設置されたものです。

上越国際交流協会からは理事長、副理事長、専務理事、事務局長の5名、本学からは渡部理事兼副学長、周東国際交流センター長、藤谷国際交流推進センター専任教員、大前協定校交流推進専門部会長、佐藤留学生支援専門部会長が出席しました。



世界を語ろう!



7月14日(火)12時から図書館セミナー室において、世界の文化・生活・言葉などについて交流する「世界を語ろう!」を実施しました。

今回の語り手は交換留学生として学んでいるテュルク・アスルさん(トルコ)です。歴史や文化、観光地、トルココーヒー、今若者に人気があることなどを紹介し、クイズも交えながら楽しく交流しました。

6月9日から実施していたトルコ語教室の学生や教職員など16名が参加し、トルコについて理解を深めることができました。

私費外国人留学生奨学金説明会

7月15日(水)12時から人103において、私費外国人留学生を対象とした各種奨学金に関する説明会を実施しました。

堀留学生支援専門部会員から「ロータリー米山奨学金」「平和中島財団奨学金」「上越教育大学私費外国人留学生奨学金」「JEES留学生奨学金」などの内容、応募資格、過去の採用状況、応募の際の注意事項について、また国際交流・地域連携チームから書類の記入の仕方や注意点などを説明しました。



上越警察署「交通安全祈願式」

7月23日(木)10時から上越警察署において、交通安全祈願式に留学生2名が参加しました。市民の交通安全意識の高揚を図ることを目的として開催されています。

留学生らが母国語で交通安全への願いを書いた短冊付きの風鈴も設置され、市内の幼稚園児と一緒に風鈴を飾るお手伝いもしました。

式の後には、幼稚園児や警察官と交流したり、パトカーや白バイに乗り込んだりする体験が行われました。



令和8年度留学説明会



7月28日(火)12時から人103において、日本人学生を対象に、本学と協定を締結している海外の大学(全10校)の留学について紹介することを目的とした留学説明会を開催しました。

大前協定校交流推進専門部会長からの協定校の紹介、「海外留学支援制度(協定派遣)」「トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム」などの留学支援制度について説明、カレル大学(チェコ)からの留学を終えた日本人学生による留学体験発表を行いました。



外国につながる子どもたちへの修学支援事業 「夏休みの宿題教室」



7月27日(月)、7月29日(水)夏休みの宿題教室を実施しました。上越地域在住の外国につながる子どもたちを対象に、夏休みの宿題の中で一人では取り組むことが難しい部分を中心にサポートするもので、児童生徒17名が支援を受け、外国人留学生5名、日本人学生15名が支援者として参加しました。

個別学習のほか、兄弟、同学年、同じ国のルーツなどのグループに分かれて学習をしました。学習以外にもお互いに自己紹介をし合い、交流を深めることができました。

また、7月24日(金)12時から2講104において、修学支援の質を高めることを目的に「第1回LAMP交流会」を実施し、今年度1学期に修学支援を担当した学生が支援にあたって工夫したことなどを振り返り、学生同士、お互いの感想などを共有しました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
TEL:025-521-3299(研究連携課 国際交流・地域連携チーム)